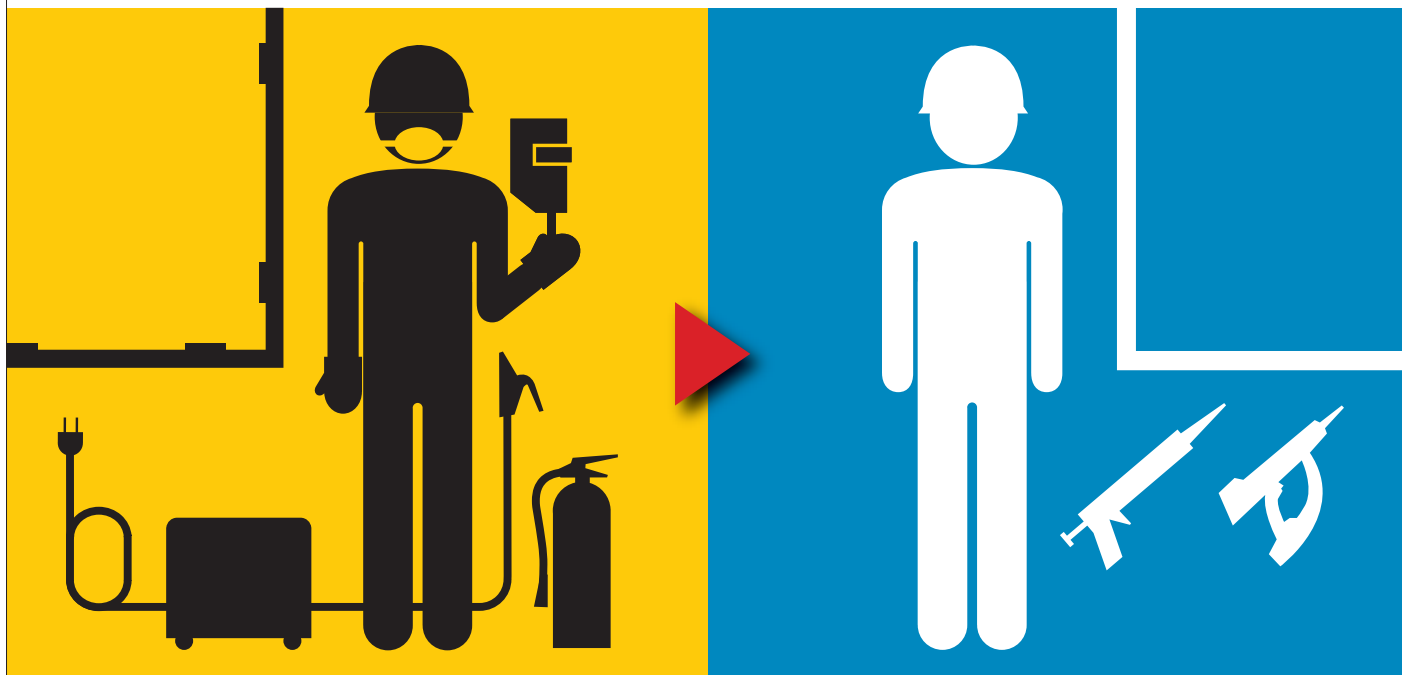


RC造建築におけるサッシ施工の いままでの常識 これからの常識



従来の鉄筋溶接工法



溶接を用いない安心・安全の新工法



非溶接工法

高強度樹脂接合方式

これまで当たり前のように用いられてきた鉄筋溶接による RC 造建物のサッシ施工。電力の確保や溶接火花による火災の危険性とそのための周辺養生、雨天時の作業ができないなどの、さまざまなリスクを抱えていました。YKK AP の「非溶接工法（高強度樹脂接合方式）」は、粘性のある樹脂剤でアンカー部分を覆い、樹脂剤の

硬化とモルタル詰めによりサッシを躯体に固定する業界初の新工法です。火災の発生など、さまざまなリスクが回避されると共に、安全管理の負担低減や資材の削減、省電力にも貢献できる、まさに時代が求める新しいスタンダードとなる工法です。新築はもちろん、改修工事においてはさらなる効果を得ることができます。